

# 東京都広域スポーツセンター事業

## ～特集レポート～

東京都では、地域スポーツクラブの設立や育成を支援するため、平成14年度に文部科学省の「広域スポーツセンター育成モデル事業」の委嘱を受け、さまざまな事業を展開しています。

今回、その中から各地区で行われた3つの事業を特集レポートとしてお知らせします！

### 【レポート1】

#### ～調布スポーツ交流大会が盛大に開催される～



1月12日、調布市立調和小学校の新・旧校舎や校庭において「調布スポーツ交流大会」が開催されました。

この大会は都の広域スポーツセンター事業のクラブ育成推進事業の一環として、都教委及び(財)東京都生涯学習文化財団と調布市が共催して行い、大会運営は昨年9月に設立した調布市の地域スポーツクラブ「調和SHC倶楽部」の運営スタッフが担当しました。

小学校の統廃合によりPFI方式で建設された調和小学校の新校舎内にあるアリーナでは、卓球大会が開かれ、参加チームが24チームで計220名もの人々が熱戦を繰り広げました。

同小学校の屋内にある温水プールでは水泳指導が行われ、旧調和小学校の校庭ではグランドゴルフ、体育館ではミニテニスが行われるなど子どもから高齢者までたくさんの方が、さまざまなスポーツに挑戦し気持ち良い汗を流しました。

### 【レポート2】

#### ～元バレーボール選手でタレントの益子直美さんが、「KITクラブ21」(足立区)を訪問～



2月2日、元バレーボール選手でタレントの益子直美さんが、昨年5月に足立区の地域スポーツクラブモデル地区第一号として誕生した「KITクラブ21」を訪問しました。

これは、都の広域スポーツセンター事業の広報活動の一環として行っている「地域スポーツクラブ普及啓発ビデオ」の制作に伴い、進行役として出演する益子さんが、「KITクラブ21」の活動の様子をレポートするため、実際の活動に参加し体験することになったことから実現したものです。

当日、益子さんはファミリーテニスとビーチボールバレーを実施している2つの小学校の体育館を訪れ、ファミリーテニスやビーチボールバレーを体験したり、子どもたちとゲームを楽しんだり、参加者に対してインタビューを行ったりしました。

撮影の合間に小さな子どもたちの遊び相手をするなど、とても優しく気さくで、たくさんの参加者から握手やサインを求められるなど大人気の益子直美さんでした。

### 【レポート3】

#### ～地域研修会(青梅線・西武線沿線地区)を羽村市で開催～

2月6日、羽村市スポーツセンターで青梅線・西武線沿線地区のエリアにおける地域スポーツ指導者を対象とした地域研修会を開催しました。

この研修会は都の広域スポーツセンター事業の啓発活動の一環として、都内を6つのエリアに分けて地域のスポーツ指導者に対し、地域スポーツクラブの意義や必要性について理解を深めてもらうために実施した、巡回型の研修会です。

同研修会で、最後6番目の会場となった羽村市スポーツセンターの会議室は10地区から集まった約90名の参加者でいっぱいとなりました。参加者からはこういった研修を是非、地元でもやって欲しいとの要望も数多くあがっていました。



●広域スポーツセンター事業に関するお問い合わせは…東京都教育庁スポーツ振興課 電話03-5320-6872

## 第20期東京都スポーツ振興審議会が発足

第20期東京都スポーツ振興審議会(市川正会長:東京都体育協会副会長)が、平成15年1月に発足しました。審議会の委員は、スポーツに関する学識経験者や教育関係者など20名から構成されており、任期は平成15年1月から平成17年1月までの2年間です。第20期審議会では、平成14年7月に策定

した、都のスポーツ振興基本計画である「東京スポーツビジョン」における具体的な取組について審議を行います。

●お問い合わせは…

東京都教育庁スポーツ振興課 電話03-5320-6872